28 年度事務事業評価表(一般用) 060400 2998-9120 事業コート 公衆浴場老人入浴料金助成事業 高齢者支援課 060416 部 課 開始年度 昭和49 終了年度 年度 <mark>クルーフ</mark> 高齢者支援グループ 年度 事業の種別 白治事務 法定受託事務 法定受託+附加 根拠法令 所沢市高齢者福祉計画·介護保険事業計画 分野別計画·指針 車 所沢市公衆浴場老人入浴料助成要綱 関連·類似事業 老人福祉センター・憩の家の浴場設置 業 基本 音 <mark>総合計画の体系</mark> 健康·福祉 高齢者福祉 生きがい支援の充実を図ります 方針 σ 概 事業開始の背景 自宅に入浴設備のない高齢者の健康の増進や衛生の向上により、生活環境の改善を図る。 要 目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 自宅に入浴設備のない高齢者が、在宅での生活を維持できるように、公衆浴場の入浴料金を助成することにより、生活環境の保持に努める。 対象(誰を、何を対象としているのか) 平成 26 年度 31 人 事 対象数 単位 自宅に入浴設備がなく、かつ常時公衆浴場を利用している高齢者 平成 27 年度 24 人 業 事業の具体的な内容及び実施方法 の 助成を受けようとする者は、老人無料入浴券受給資格審査願い及び交付申請書を市に提出する。 内 申請書に基づき審査を行い、公衆浴場の利用が妥当と認めた場合は、交付決定を行う。 対象者には年2回に分けて、それぞれ6カ月分の無料入浴券(月9枚)を交付する。 対象者は利用の都度、無料入浴券を持参して公衆浴場を利用する。 容 公衆浴場事業者はその月に使用された入浴券をまとめて翌月市へ入浴料助成額の請求をする。 平成 年度 (千円) 平成 平成 (千円) 会計種別 -般会計 年度 (千円) 年度 26 27 28 予算現額 1.395 1,115 1,115 986 算 (見込み含む) 942 (非常勤特別職員) (臨時的任用職員 人) 人) 人) 「財源内訳」について 人) 綒 平成28年度のみ、当初予算 正規職員人件費 0.23 人 2,006 0.15 人 1,299 の内訳となっています 事業費合計 2.285 禮 2.948 一般財源 2,948 2,285 1,115 国·県支出金 内 訳 その他(単位 H 26 H 27 項目名 項目説明 H28見込み 将来目標 入浴券使用枚数 公衆浴場にて使用した入浴券の実数枚 枚 2,245 2,293 2,290 2,000 活動実績 结 単位 H 26 H 27 H28目標値 項目名 項目説明 将来目標 目標値 31 24 24 成果指標 利用件数 人数 成 人 ☑ 縮小図る 実績 28 23 集 拡大図る % 目標達成状況 どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています 達成率 111 104 チェックしてください (2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析 (1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください 菙 特になし 点 □ 拡大 ☑ 縮小 **✓** 継続 事業実施方法 理由対象者の減少 (複数選択可) 改善· 現状 その □他 方今 □ 効率化 ☑ 終了 維持 向後 価 性の □ 拡大 □ 縮小 ☑ ^{現状} 維持 評 次年度予算 理由 これまで毎年対象者は減少してきたが、ここのところ現在の人数を保っている (1)平成28年度に取り組んでいる状況 (2)今後の方向性 佣 申請時になるべ〈老人福祉センター・憩の家の浴場の利用を促す。 今後も申請時になるべく老人福祉センター・憩の家の浴場の利用を促す。 H28.8.19 評価日 評価者職氏名 高齢者支援課長 池田 隆人 規制を受ける環境法令等 無 有益な 有害な環境影響 廃棄物の排出 環境影響 を及ぼす原因活動 緊急事態 無